

三中だより

三崎中学校校歌

珠洲の海原 そよ風渡り いま朝日子の 光のうちに

玉も白たま より来る岸边 望みあふれて いそしみはげむ

我等が 三崎中学校

校訓 自治 親和 責任

学校教育目標

自立して学び

人と協働して

貢献できる生徒の育成



令和4年12月23日 第9号 珠洲市立三崎中学校

珠洲市立三崎中学校

検索

地域とともに育てる～総合的な学習・小中連携授業～

校長 濱野 裕之

10月の熟議で高木和久先生より「子どもたちの主体性を育む取組を地域や学校が支援する」ことが大切であると学びました。

現在、その学びを踏まえて2つの取組を進めています。1つは、総合的な学習の時間を中心とした学びです。三崎地区に出て体験することで、地区の良さや課題を発見し、地域の方とふれ合い、仕事や生き方を学習する学びです。もう1つの取組は、みさき小と三崎中が合同授業をしたり、小学校と中学校の先生が校種を越えて授業をしたりする乗り入れ授業です。これらの取組を進めることで、地域の方と課題意識を共有しながら主体的に課題解決に向かうことができます。また、小中の教師間で育てたい三崎っ子の姿を共有し、主体性を育む指導の在り方を学ぶことができます。



11月18日（金）2年生の総合的な学習の時間の授業に、浦野博充さんをお迎えし、プレゼンテーションを行いました。題名は「三崎の未来を創るアイデア」です。浦野さんの「プレイグラウンド」と名付けられた海に面した野菜畑を、三崎地区を盛り上げる取組の場とするための3つのアイデアを提案するというものです。

アイデア①はテントサウナやドラム缶風呂で集客する、アイデア②はイベントゾーン（遊び場、ファイアー、ステージ、料理）で幅広く農業に興味を持ってもらう、アイデア③は自分で作って美味しく野菜を食べられるレシピカードを作成する、です。浦野さんからは3つの提案に丁寧なアドバイスを頂きました。また、全ての提案を一緒に実現していこうとエールを頂きました。2年生はアイデアの実現に向けて一歩進めることができたことで本当にうれしそうでした。こうした喜びが今後の主体的な取組に繋がっていくと思います。また、サウナテントを実現するには、法的な許可が必要になることなど、課題についても教えて頂きました。実現することは簡単ではないことを知ることができたことも大きな学びであったと思います。

アイデア①はテントサウナやドラム缶風呂で集客する、アイデア②はイベントゾーン（遊び場、ファイアー、ステージ、料理）で幅広く農業に興味を持ってもらう、アイデア③は自分で作って美味しく野菜を食べられるレシピカードを作成する、です。浦野さんからは3つの提案に丁寧なアドバイスを頂きました。また、全ての提案を一緒に実現していこうとエールを頂きました。2年生はアイデアの実現に向けて一歩進めることができたことで本当にうれしそうでした。こうした喜びが今後の主体的な取組に繋がっていくと思います。また、サウナテントを実現するには、法的な許可が必要になることなど、課題についても教えて頂きました。実現することは簡単ではないことを知ることができたことも大きな学びであったと思います。

11月20日（火）、みさき小学校の坂本先生に、3年生の道徳の授業をして頂きました。題材はスマートフォンで、小学校の児童のスマホ使用の実態と中学生の実態を比較しながら、「どうしたらスマホのやりすぎに注意しながら生活ができるだろうか」を考える授業でした。



スマートフォンの使い過ぎについては、小学生だけでなく中学生にも、解決が難しい問題です。この問題について小学生にも教えてあげるという視点で、中学生としてどのような方法を提案できるか、当事者意識をもって取り組んでいました。参観した中学校の先生方にも非常に勉強になる授業でした。以下に生徒の振り返りを紹介します。

友達の見聞を聞いて「(使わないと) 宣言する」という意見が心に残りました。私も意志が弱いので実際にやってみたいです。また、小学生の子たちも自分のメディアの使い方について考えているなんて思っていなかったので、すごいと思いました。私もお手本になるように気を付けたいです。

今後も地域とともに育てる学習や小中連携した学習を進めていきたいと思っています。

三中生徒会

生徒集会・三ナビコーナー

12月8日

今月の生徒集会では、保健給食委員会の三ナビコーナーがありました。朝ごはんの大切さについて考え、サーモグラフィで実際に体温が高くなることを目で確認したり、クイズを交えながら、楽しく学ぶことができました。生徒からは、「クイズ形式で、楽しく学ぶことができ良かった。」「朝ごはんの重要性がわかった。」「サーモグラフィで実際に見たら、本当に体温が変わっているのだと実感しました。」という感想や「朝食は和食が良いですか。洋食が良いですか。」という質問があり、活発な意見交流ができました。



ボランティア活動 —落ち葉掃き・避難階段掃除—

これまで、体育祭や文化祭など様々な面でお世話になっている地域の方々に少しでもお返しをしたいという気持ちで、公民館の駐車場の落ち葉掃きをしました。生徒会が企画・運営し、ボランティアを募って行ったのですが、ほとんどの生徒が自主的にボランティアに参加し、一生懸命に掃き掃除をしました。公民館の駐車場はきれいになり、参加した生徒の皆さんの顔も晴れやかでした。そして、「また、ボランティアをしたい。」という声が多く聞かれました。その後、地域の方々が地震・津波災害で避難時に使用する避難階段の掃除も行いました。今後も三中生のボランティア活動は続きます。



作品コンクール 受賞 おめでとう！

★税の標語

輪島税務署長賞 谷内 未華子（3年）
輪島関税会賞 畠田 彩羽（1年）

★三行詩コンクール

優秀賞 青坂 莉奈（3年）

★珠洲市子ども習字展

入選 畠田 彩羽（1年）・前 結音（2年）
青坂 莉奈（3年）・泉 波夏斗（3年）

★珠洲市子ども美術展

入選 畠田 彩羽（1年）・川上 華凜（2年）
高木 千穂（2年）・泉 波夏斗（3年）
井田 圭香（3年）

★読書感想画コンクール

入選 畠田 彩羽（1年）・知家 日菜乃（2年）
前 結音（2年）・井田 圭香（3年）

★海を守ろう絵画コンクール

最優秀賞 井田 圭香（3年）

地域のみなさんから学んでいます

蓬莱づくり教室

11月30日

3年生は、切り絵名人、山崎 博さんと脇田 恵美子公民館主事さんをお招きし、蓬莱を切り絵でつくりました。来年の干支である「うさぎ」や「福寿」「家内安全」などを切り抜いて仕上げました。初めて挑戦したという生徒も多かったのですが、どの作品も仕上がりがよく、来年一年間、家に飾って楽しむことができるものとなりました。

蓬莱を制作して、私がまず思ったのは、作業の全ては繋がっているのだなということです。制作している最中は、たいしたことだと考えていなかった少しのミスや切り残しが、完成形に大きく影響を与えることを学び、緻密で正確な作業を求められると感じました。作業の最中は、集中力を切らすことができず、緊張しっぱなしでしたが、完成した時には大きな達成感があり、蓬莱づくりの楽しさを知ることができました。ぜひ家族にも、蓬莱づくりの魅力や楽しさを伝えていきたいです。

3年 濱野 夏妃

蓬莱づくり教室は、本当に楽しい時間でした。切り絵は今回が初めてで、ワクワク、ドキドキしていました。切り絵は「切るだけだし、絵を描くよりも簡単そうだ」と思っていたのですが、いざカッターで紙を切ってみると、力加減や切る位置がとても難しかったです。ですが、仕上がった自分の作品を見ると、達成感や誇らしさが込み上げてきました。また、山崎さんの切り絵の作品を鑑賞して、芸術品って人の心を楽しませてくれるんだと思いました。仕上がった蓬莱は家で大切に飾りたいと思います

3年 権元 沙耶

私は、切り絵もしたことがなくて、蓬莱づくりをすると知って、少し不安でした。始めの説明を聞いて、意外と簡単そうだなと思ったのですが、実際やってみると、細かいところや丸くなっているところなど着るのがとても難しいと思いました。それに対して山崎さんがたくさんアドバイスをしてくれ、ほめてくれてスムーズにきることができました。このような体験ができてとても楽しかったです。家に持ち帰って家族に見せるのが楽しみです。

3年 松井 菜乃華

僕は、蓬莱づくりはとても神経を使う繊細な作業だと思いました。体験する前は簡単そうだと思っていたけれど、体験をしてみると、細かい所などはとても難しく、大変でした。しかし、その分、完成した時は達成感があり、蓬莱づくりは楽しかったと思いました。また、機会があったら違う絵柄にも挑戦してみたいと思いました。

3年 新川 純冬

僕は、今回の蓬莱づくりは初めてでした。特に細かい所はカッターの使い方や切り方が難しかったです。しかし、山崎さんがコツを教えてくださいましたので、時間内に完成させることができました。買うと楽に手に入るものでも、一から作ることで、そのものを作ることの大変さがとてもよくわかりました。とても貴重な体験をすることができました。

3年 干場 蓮司

私の家は、母が毎年蓬莱をつくっています。その作業風景を見ていて細かく、量も多いので自分では絶対に無理だと思っていました。しかし、山崎さんや脇田さんが丁寧に教えてくださいましたおかげで上手につくることができました。特にうさぎの目などの丸いところが難しかったです。完成した作品を見て、時間がかかったけど楽しかったし、やって良かったと思いました。

3年 畠田 煌心

蓬莱づくりは初めてで、文字を切るときなどに切りやすい向きがわからなくて、少し戸惑ってしまいました。そんなとき、山崎さんが優しく明るく話しかけて教えてくださいました。方向がわかっただけでなく、モチベーションも上がり、とても楽しく蓬莱づくりを進めることができました。完成した作品を家族に見せて、今日体験したことを伝えたいと思います。

3年 高野 大和



大変丁寧に教えてくださいました。山崎さん、脇田さんありがとうございました。

茶道教室

12月13日

1年生は、茶道教授者、的場 美栄子さんに茶道を教えていただきました。一つ一つの動作には意味があり、相手に対する礼儀や感謝の気持ちなどを表していることがわかりました。慣れない正座に苦戦しながらも、茶を点てる、茶をいただくという経験の中で、ゆったりと心を落ち着ける時間を持つことができました。生徒の皆さんからは、また、茶道教室をしたいという声が聞かれました。

茶道について丁寧に教えていただき、いろいろな作法があることを知りました。私が一番心に残ったことは、お茶を自分で点てたことです。なかなか上手くできず、腕がすごく疲れたのですが、先生に教わり、自分でできたので、とても楽しかったです。作法の中では、正座から立つときの足の順番や扇子を置く位置など難しいこともあったけど、とてもよい経験になりました。今日の茶道教室で、茶道に興味が持てました。

1年 瀬戸 愛生

今日はお茶とお菓子をありがとうございました。とてもおいしかったです。お茶を点てる時、茶せんを動かすのが、とても大変だったけど、楽しかったです。お茶は苦いと初めて知りました。また、お茶会をしたいです。1年 清水 一磨

茶道教室は、足がしびれましたが、すごくおもしろくて楽しかったです。正座から立つときは右足から、移動するときは左足からなど作法が難しかったです。中でも、畳のへりを踏まずに歩くことを初めて知り、びっくりしました。挨拶の仕方などいろいろな作法があり難しかったです。先生に教えていただき、なんとか最後までできたのでよかったです。お菓子は、今まで見たことがないものだったし、お茶も少し苦かったけどどちらもとてもおいしかったです。また、機会があれば参加したいです。1年 畠田 彩羽

今日は茶道教室で作法を教えていただき、特別な体験をすることができて良かったです。茶道教室で心に残ったことは2つあります。1つ目は、扇子を使うことです。扇子を使うことは初めてでとても驚いたので、心に残りました。2つ目は、床の間の掛け軸や花卉、花を眺めることです。これも作法であることを知り、とても楽しかったので、心に残りました。1年 前 颯人



1月行事予定

10日(火)	始業式・書初め大会 山崎先生紹介式
12日(木) 13日(金)	学力テスト(全学年)
14日(土)	バスケット部全能登田鶴浜大会
17日(火) ~19日(木)	スキー研修(1・2年)
19日(木)	3年生 GTEC
25日(水)	1・2年生 GTEC
27日(金)	給食試食会
30日(月)	ラジオ番組「ハートフルいしかわ」 収録

保護者の皆様へ

【学校でのマスク着用の具体的な取組について】

感染対策と教育活動の充実の両立を図るため、

- ①「人との距離が確保できる場合」「会話をほとんど行わないような場合」はマスクを着用しないことがあります。
- ②給食時は、飛沫を飛ばさない等の対策を講じた上で生徒間の会話を認めることがあります。(必ず黙食をしなければならないわけではありません。)